

CONTENTS

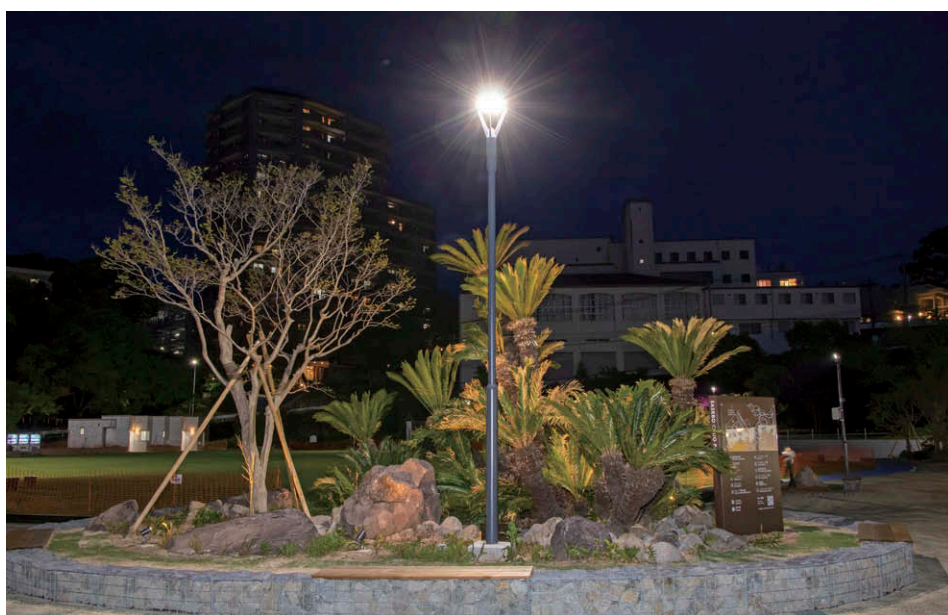
巻頭インタビュー

佐世保中央公園の建築と照明

長崎県佐世保市の名切地区再整備事業の一環として、Park-PFI 事業により 2022 年 4 月にリニューアルオープンした佐世保中央公園。その整備と照明について、(株)庭建代表取締役の田雑豪裕様にお話を伺いました。



株式会社庭建
代表取締役
田雑 豪裕 様



芝生広場まわりの屋外照明 屋内遊び場の正面にある、LED 街路灯①を設置した植え込み。

Park-PFI事業により再生された、にぎわいの中心として時代や街、市民と共に成長する公園。

—はじめに今回の公園リニューアルの背景をお聞かせください。

田雑 佐世保市にある大型公園はもともと米軍の軍用地だった場所が珍しくなく、佐世保中央公園もその1つです。市民の要望で返還され、昭和 39 年に公園として整備されました。そして半世紀が過ぎて、佐世保市が地方創生の一環として、この公園も含めた名切地区再整備事業というものを立ち上げました。リーディングプロジェクトの1つです。

—プロジェクトはどのような方法で行われたのですか。

田雑 全国的にも例の少ない Park-PFI 事業という、民間事業者の活力、資金、アイデアを持って、官と一緒に公園を運営していく方法が採られました。公共の建物を対象とした PFI 事業と

は異なるしくみで、都市公園法に基づき 20 年の事業期間が設けられています。そして、民間事業者として株式会社庭建を含む我々のコンソーシアムが選ばれました。公園を整備運営するのは庭建パークマネジメント株式会社ですが、これはコンソーシアム 3 社が出資して設立した特別目的会社です。

—提案された整備計画についてお聞かせください。

田雑 この公園一帯の約 5 万坪が対象で、以前の中央公園は市民の憩いの場として、あるいはソフトボールやゲートボールなどスポーツの場として使われていましたが、より利用者ニーズに柔軟に対応でき、にぎわいの続く公園としてのカたちを考えました。屋外の広場、ステージ、子どもたちが遊べる屋内施設、レストランやカフェ、それからバーベキュー場やキャンプ場などで構成し、駐車場やコンビニエンスストアも含んだ提案としました。



芝生広場の照明風景 計 8 台の 250W 形水銀ランプ器具相当 LED 小形角形投光器広角タイプ③により最大で約 60 ルクスの照度を確保。



芝生広場まわりの屋外照明 島を模した植え込みに埋込式ポールによる照明灯を設置。写真は LED ソーラーライト② (左)、LED 街路灯① (中左、中右)、LED 小形角形投光器③ (右)。

コンセプトは「そだてる公園・市民とともに作る佐世保フロンティアパーク」。

—新たな公園づくりで目指したのはどのようなものでしょうか。

田雑 もともと「市民がつくる、市民の公園」として親しまれてきた中央公園の歴史と現状を踏まえ、「そだてる」という視点を重視して「そだてる公園・市民とともに作る佐世保フロンティアパーク」をコンセプトとしました。未来に向けてつねに前進する佐世保のフロンティア精神をもって、にぎわいの中心として時代や街、市民と共に成長する場としたいと考えています。—**実際の新公園ではどのようなアクティビティが行えますか。**

田雑 新型コロナウイルスの感染症拡大の影響から出店業者の変更などはありませんでしたが、施設はほぼ提案通りとなりました。公園は大きく 2つのゾーンに分かれていますが、交流・文化

ゾーンにはステージ、芝生広場、屋内遊び場、ファミリーレストラン、B 級グルメを集めたパークダイナーがあり、山側の自然レクリエーションゾーンには、コアイノベーション施設、バーベキュー場、デイキャンプ施設、屋外遊び場、オートキャンプ場があり、目的の異なる大勢の人々がそれぞれに楽しめる場となっています。

—**防災の面でも大きな役割を担っていると伺いましたが。**

田雑 佐世保市中心部の防災力を支えるために、有事の際や災害の起きた時には、避難場所として使えるようにしています。例えば、いざという時に煮炊きする場所として使えるかまどベンチを採用したり、マンホールトイレなどを設置したりしています。夜間停電時でも明るさを確保する LED ソーラーライトの採用もその 1 つです。また、グリーンインフラの視点も取り入れて、舗装も浸水性のあるものを採用するなど、水害に対する防災・減災につながればと考え

ています。

—**レイアウトやデザインの面で配慮されたことはございますか。**

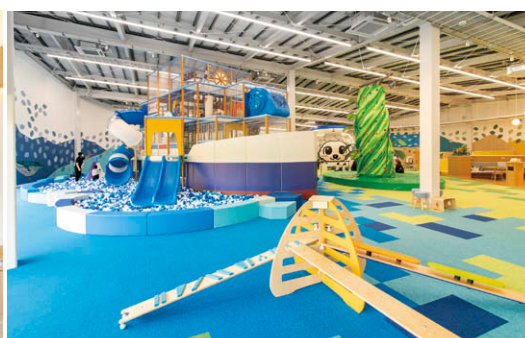
田雑 佐世保から平戸にかけての海域は、九十九島という小さな島々が連なるエリアで、自然景観が美しく国立公園にも指定されています。この公園はその九十九島をモチーフにしてつくられ、美しい島々をイメージさせるデザインを随所に施しています。わかりやすいところでは、屋外の芝生広場を取り囲むジョギングコースが海を模したブルーの配色となっており、島を模して配置された植え込みは曲線囲みの護岸風として、植栽も九十九島に生えている樹木が植えられています。また、新公園のランドマーク的な存在となる屋内遊び場の外観形状も、公園全体のデザインに呼応し、全体を一体空間としてまとめる曲面の壁と、空間全体を大きく包み込むような 1 枚天井の特徴的な形状としています。



屋内遊び場の遊び場スペースの照明 曲面構造で傾斜している天井に、5000KのLEDベースライト⑥をシームレスに連結してライン状に設置。4000KのLEDスポットライト⑦も計36台採用し明るい照明環境を創出。



屋内遊び場エントランス付近 LED照明器具⑥⑦を約3mの高さに設置。



屋内遊び場遊び場スペース 陰になりやすい大型アトラクションまわりも見やすい照明環境を実現。



屋内遊び場こどもトイレ 明るい昼白色のLEDダウンライト⑧を13台採用。

大型アトラクションもある屋内遊び場「メリッタKid's SASEBO」。

—この公園のランドマーク的な施設とされる屋内遊び場についてお聞かせください。

田雑 子どもたちが屋内で遊べるキッズパークが佐世保にはなかったので、ここの屋内遊び場は開業前から大変期待されていました。名称は「メリッタKid's SASEBO」といい、運営は佐賀県で同様の施設を営業している株式会社メリーランドにお任せしています。建物は鉄骨造平屋建ての構造で、延床面積は約1,000㎡あります。遊び場スペースの天井高さは低いところで約4m、いちばん高いところで7.5mあり、ここでも九十九島をモチーフにして、島の緑や海の水色を使った内装としています。アトラクションは大型のものも含め国内屈指といえる数を取り揃え、遊具類はヨーロッパから取り寄せた物も多く、島々のように配置されています。

必要な明るさを確保した照明環境を創出。

—照明についてはどのような考え方で設計されたのでしょうか。

田雑 公園内の屋外照明については、計画当初は防災に特化して停電の影響を受けないソーラーライトを多数導入しようと考えました。しかし最終的には街路灯と投光器をメインとしました。交流・文化ゾーンと自然リクリエーションゾーンの間に名切通りという桜並木の美しい道路がありますが、そちら側の照度が足りなかったため、追加で照明を設置することになり、計画を変更しました。交流・文化ゾーンでは、名切通り側入口付近にLEDソーラーライトを、人の動線部にはLED街路灯を採用し、芝生広場の照明としてはLED小形投光器2台を1塔として4塔設置しました。平均で6ルクス程度の明るさを確保し、明るいところで60ルクスを超

える照度を確保しています。また、それぞれのポールにはグレイッシュブラックのウレタン樹脂塗装を施しました。

—屋内遊び場の屋内照明についてはいかがでしょうか。

田雑 やはりこうした子どもの遊び場は明るくしておかないといけないと思っています。元気な雰囲気というのがありますが、視認性をよくして親が安心して見守れるようにすることも大切です。ですから照明器具も明るい昼白色のLEDベースライトをメインに採用して、白色のLEDスポットライトでより明るく演出しています。曲面構造の天井に設置するため、ベースライトはレースウェイを、スポットライトはライティンググレイルを使い、高さ約3～4.5mの位置にそれぞれライン状に取り付けました。遊び場スペース内は平均で500ルクスを超える明るさを確保しています。

1964年に整備された佐世保中央公園は、市の中心部に位置しながら、施設の老朽化などにより十分に活用されない状況にあったため、Park-PFI事業として民間事業者の創意工夫を取り入れて、より市民が憩い、親しみ、楽しむことができる公園へと再整備。芝生広場のある交流・文化ゾーンから山側の自然リクリエーションゾーンまで、公園内の各施設などをすべてを一新。2022年4月にリニューアルオープンしました。



【物件概要】

所在地：長崎県佐世保市宮地町 89-1
公園面積：137,000 m²
規模・構造：屋内遊び場／鉄骨造平屋建て
施主：庭建パークマネジメント(株)
設計：(株)森緑地設計事務所 (外灯)、(株)RIA (遊び場)
施工：建築／屋内遊び場 - (株)池田工業
電気／屋内遊び場 - (株)九電工、
外灯 - (株)共栄電気エンジニアリング
完成：2022年3月



屋内遊び場メリッタガーデン 軒下用ダウンライト⑨とLEDガーデンライト④を採用。



屋内遊び場外縁 地中埋込形のLED投光器⑤により外壁面と軒をライトアップ。



屋内遊び場外観 外壁も屋根も曲面的につくられた1枚屋根構造のメリッタKid'sSASEBO。

一さきほど計画変更があったと伺いましたが施工面で苦労された点をお聞かせください。

田雑 とにかく時間的な制約があり厳しかったですね。佐世保ではいま港湾地区の整備も行われていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大などの影響で計画通り進んでいないようです。しかしこの公園リニューアルは先ほども申し上げたように Park-PFI 事業というしくみで行われましたので、工事の遅延が許されませんでした。照明工事関連では、設計事務所で検証しながら進めましたが、照度不足のポイントなどには追加で照明器具を設置をするなど、か

なり計画変更を強いられました。また半導体不足の影響で器具変更を余儀なくされる事態にも直面しましたが、なんとかスケジュール通りに完成させられたのでほっとしています。

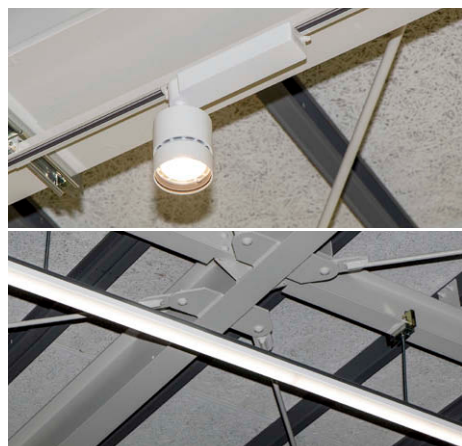
佐世保市中心部の新たなにぎわいスポットとして評価も上々。

—新たな公園として4月より開放されていますが、利用状況や評価はいかがでしょう。

田雑 オープン当初からかなり多くの方に来園していただいています。佐世保市としても盛大に広報活動を展開していただきましたし、注目

されていた事業でしたので、地元のテレビや新聞などでも取り上げていただきました。特に屋内遊び場は、同様の施設が佐世保にはなかったため、非常に期待されていたから。実際の利用者からは屋内でも明るくていいという声が多数あったと聞いています。また公園全体として佐世保市からの評価も上々で、市民の方々からも大きく変わってとても利用しやすいというご意見をいただいております。

—本日はお忙しい中、貴重なお話をお聞かせいただきありがとうございます。



屋内遊び場の照明器具 LEDスポットライト⑦(上)／LEDベースライト⑥(下)



屋外の照明器具 LEDソーラーライト②(左)／LED小形角形投光器③(中)／LED街路灯①(右)

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品種名)	形名	台数	備考
屋外	① LED街路灯 全周配光タイプ 400W 形水銀ランプ器具相当	LEDG-15821N(K)	10	消費電力：104W
	② 屋外用防災照明 ソーラーライト 80W 形水銀ランプ器具相当 8時間点灯タイプ	SLK-19042N-D	1	消費電力：11.0W
	③ LED小形角形投光器 8,000lm クラス耐塩形 広角タイプ	LEDS-08907NW-LS9	20	消費電力：60.0W
	④ LEDガーデンライト 全周配光タイプ LEDユニットフラット形ロングポール	LEDG-67305	4	消費電力：4.2W
	⑤ LED地中埋込形投光器	LEDS-03601LW-LS1	16	消費電力：5.9W
屋内	⑥ LEDベースライト TENQOO シリーズ 40タイプ直付形 W70	LEKT407403N-LS9	132	消費電力：24.8W
	⑦ LED一体形スポットライト 3500シリーズ 白色超広角タイプ	LEDS-35113WB-LS1	36	消費電力：35.0W
	⑧ LEDユニット交換形ダウンライト 一般形白色反射板 φ125・広角	LEKD153014N-LS9	45	消費電力：10.6W
	⑨ LED軒下用ダウンライト 3500シリーズ 広角タイプ	LEKD35951L-LD9	11	消費電力：28.2W